

平成25年度 全国学力・学習状況調査

さいたま市の調査結果【小学校】

教師用リーフレット

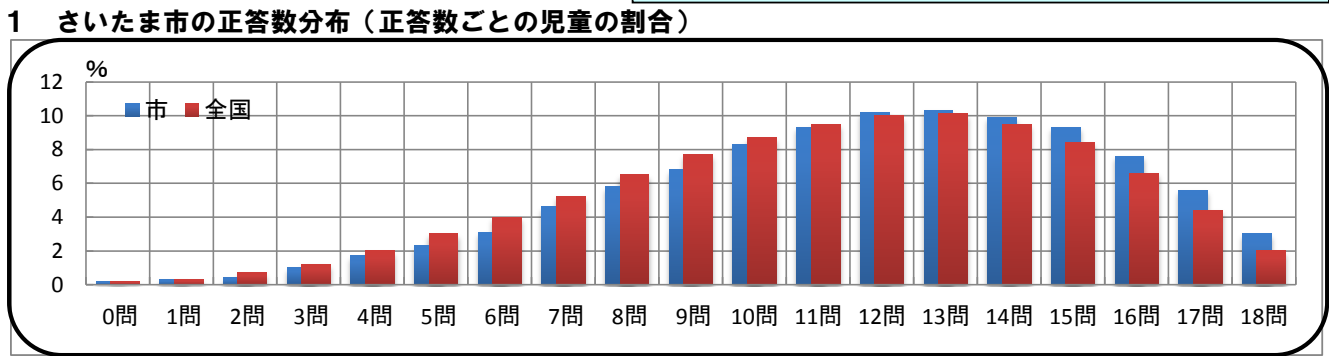
国語A

主として「知識」に関する問題

平均正答率

さいたま市65.2%

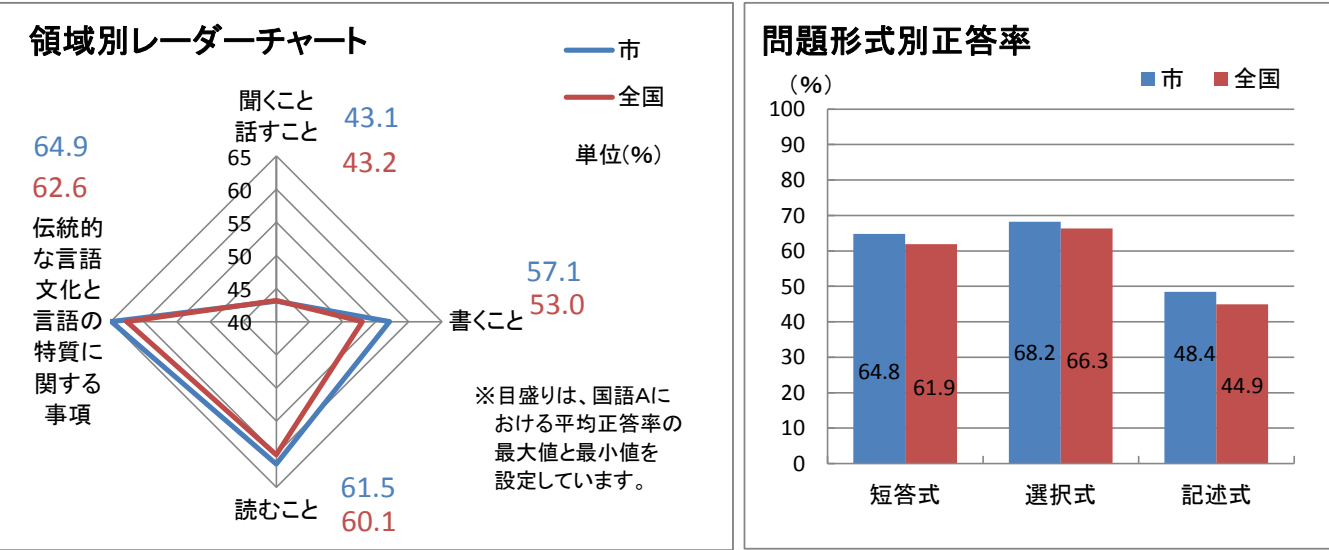
全国62.7%



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

※全国の正答率は、公立学校の結果です。

問題 番号	問題の内容		話 す こ と	聞 く こ と	書 く こ と	読 む こ と	言語文化 の特質に 関連する 事項	問題 形式	正答率 (%)	
									市	全国
1	(1) 漢字を読む	乗り物の <u>券</u> を買う					★	短答式	99.0	98.9
		子孫のためにゴミを減らす					★	短答式	84.2	79.2
		めずらしい植物を採集する					★	短答式	59.9	64.9
	(2) 漢字を書く	魚をやく					★	短答式	78.5	72.4
		バスがてい <u>い</u> しゃした					★	短答式	48.7	46.9
2	(3)	委員会をもうける					★	短答式	54.4	53.5
	一	ことわざの意味として適切なものを選択式する（石の上にも三年）					★	選択式	72.3	71.1
	二	ことわざの意味として適切なものを選択式する（急がば回れ）					★	選択式	92.1	86.1
3	一	文のはじめの5文字を丸で囲む					★	短答式	43.0	36.5
	(1)	接続語を使って1文を2文に分けて書く			★		★	短答式	28.0	23.4
		(2) 「だから」と同じような働きをする接続語として適切なものを選択式する					★	選択式	85.4	83.3
4	ア	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、年代ごとの割合から分かることを書く			★			短答式	76.4	72.4
	イ				★			短答式	75.7	71.3
	ウ	「言葉の使い方」に関する資料を読み取り、全体から分かることを書く			★			記述式	48.4	44.9
5	アイ	マナーに関する広告を読み、編集の仕方の特徴をまとめたものとして適切なものを選択式する				★	★	選択式	63.3	61.1
						★	★	選択式	73.1	71.7
6	アイ	焚火とその周りの景色との関係を表したものとして適切なものを選択式する				★	★	選択式	48.2	47.5
7		選手宣誓文の表現の工夫とその効果を説明したものとして適切なものを選択式する	★				★	選択式	43.1	43.2



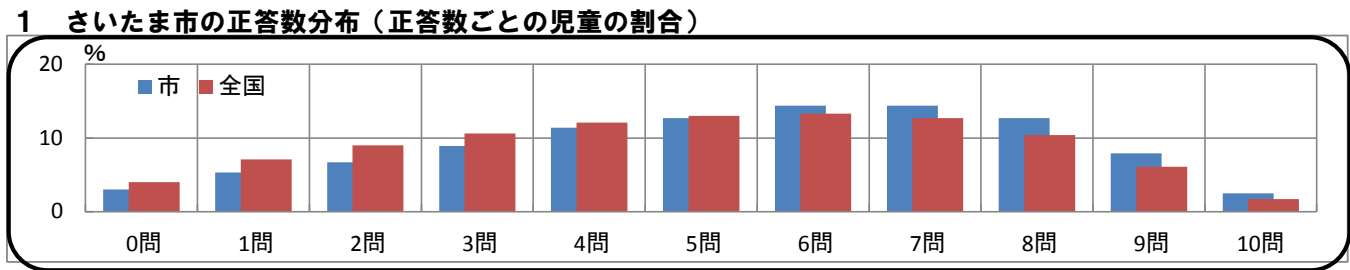
国語B

主として「活用」に関する問題

平均正答率

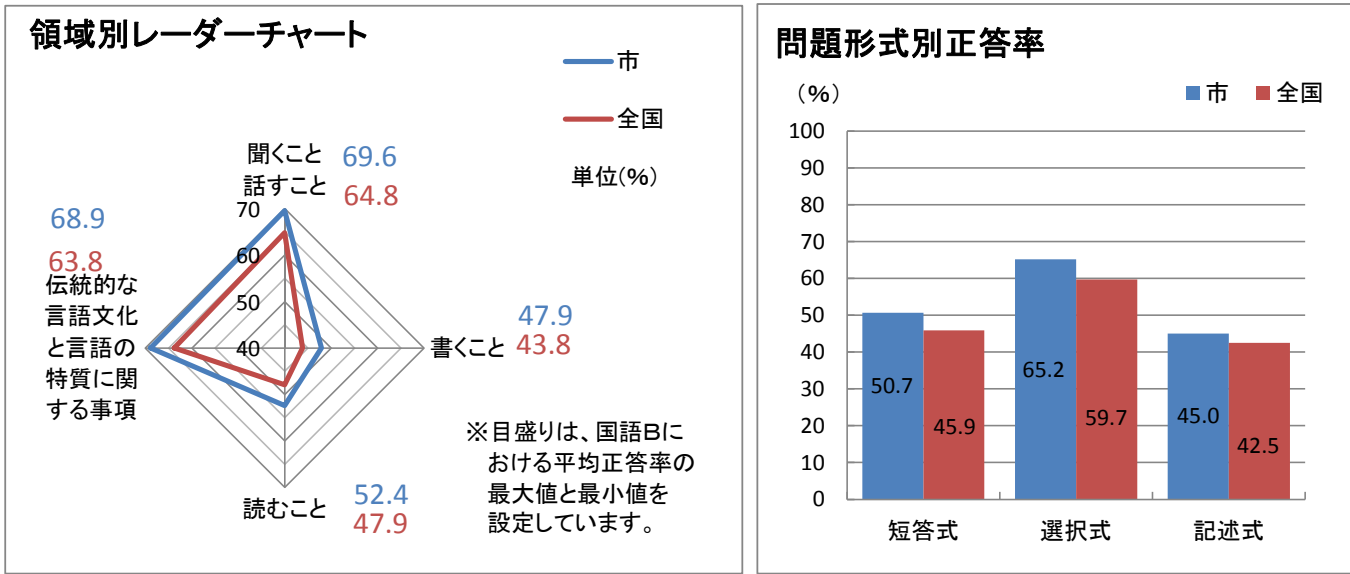
さいたま市53.9%

全国49.4%



2 さいたま市の設問ごとの正答率等

問題 番号	問題の内容		聞 話 す こ と	書 く こ と	読 む こ と	言語文化 の特質に 関連する 事項	問題 形式	正答率 (%)	
								市	全国
1	一	助言の際に6年生がとった対応の説明として適切なものを選択式する	★				選択式	83.2	78.8
	二	6年生の助言の仕方の説明として適切なものをそれぞれ選択式する	★				選択式	54.8	48.5
	三	川本さんの助言についての説明を書く	★	★			記述式	70.8	67.2
2	一	「打ち上げ花火の歴史」という見出しに合わせて必要な内容を書き加える		★		★	短答式	68.9	63.8
	二	「ずかんの一部」の中から花火師の苦勞が具体的に書かれている内容を引用して書く		★			短答式	32.7	26.2
	三	複数の内容を関連付けた上で、自分の考えを具体的に書く		★			記述式	19.3	17.8
3	ア	「本間さんが書いたすいせん文」において推薦している対象を書く			★		短答式	56.2	49.7
	イ	「花田さんが書いたすいせん文」において推薦している理由を書く			★		短答式	47.7	45.3
	ウ	「本間さんが書いたすいせん文」において推薦している理由を書く			★		短答式	48.0	44.6
二		2人の推薦文を比べて読み、それぞれの読み方として適切なものを選択式する			★		選択式	57.7	51.9



さいたま市の結果概要及び指導のポイント

【結果概要】

◇話したり聞いたりする場において、相手の立場や状況を感じ取って相手が話しやすい雰囲気をつくることは、相当数の児童が理解している。[B1一]

◇ことわざ「急がば回れ」の意味として適切に選択すること[A2二]は、相当数の児童ができている。ただし、「石の上にも三年」は、「急がば回れ」の正答率と比較すると約20ポイント低い。

◆接続語が文と文の意味のつながりに果たす役割を理解して、1文を2文に分けて書くことに課題がある。[A3二(1)]

◆目的や意図に応じ、必要な内容を適切に引用して書くことに課題がある。[B2二]

【指導のポイント】

○「書くこと」の単元において、「記述」の指導内容を明確に位置付けるとよい。1文が長い例を提示して、主語に着目して文のねじれを直したり、複数の文に分けたりするなど、文の構造を理解する学習活動を工夫する。

○「読むこと」や「書くこと」の学習において、目的や意図に応じて引用して書く活動を工夫する。